

株式会社サイモクホーム 「彩の国工場」に指定されました！

株式会社サイモクホーム（杉山卓司代表取締役・三ヶ山）が「彩の国工場」に指定され、11月6日に知事公館で指定式が行われました。

「彩の国工場」とは、技術力や環境面で優れている工場を、埼玉県知事が、豊かな彩の国づくりの協力者（パートナー）として指定するものです。

杉山さんは、「今後も、高精度の加工と高品質の住宅資材を提供するよう努力していきます」と話してくれました。



高さ4メートル！ 皇帝ダリアがピンク色の花を咲かせました

池田喜徳さん（用土6）方では、庭先の皇帝ダリアが高さ約4メートルに成長し、薄いピンク色の花を咲かせました。

皇帝ダリアは、メキシコ原産で日が短くなると開花する特性（短日性）があり、霜に弱いということですが、先月上旬まで花を咲かせていました。

池田さんは、「夏ごろまでは、それほど大きくはなかったのですが、10月に入ると一気に成長し、こんなに大きくなりました。これほど成長するとは思ってなかったので、びっくりしています」と話してくれました。



内田侑希さん 全国小中学校作文コンクールで読売新聞社賞受賞！

平成19年度全国小中学校作文コンクール（読売新聞社主催）において、内田侑希さん（武町・寄居小1年）が、低学年の部で読売新聞社賞を受賞しました。

受賞の経過は、10月に県の審査で特選に選ばれ、11月の全国審査で最高の賞に輝いたものです。題名は「あやまることのむずかしさ」で、学校帰りに近くの家で飼っている牛に石を投げてしまい、そのことをあやまりに行ったことを作文に書いたものです。

内田さんは、「“とくせん”ということで、大きい賞をもらったんだと、おどろいています。おとうさんもおかあさんもととてもよろこんでくれました」と話してくれました。



「山仕事教室と竹細工」開催！ 里山を丸ごと体験しました

町では、12月8日に「山仕事教室と竹細工」を開催しました。

当日は、ふるさと自然の森用土公園内で竹林の除伐を行いました。そのあと、思い思いに「まごの手」や「ヘラ」といった竹細工の製作に取り組みました。

竹林の除伐では、参加した子どもたちが競い合うように、次々と枯れた竹などを切り倒していました。初めてノコギリを扱う子どもも多かったようですが、みんな夢中でノコギリをひいていました。暖かな日差しの小春日和に里山を丸ごと体験した一日になりました。

町では、今後も炭焼きや川遊びといった里山体験教室を開催しますので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。



矢野昌宏さんが表彰されました！ 平成19年度埼玉県スポーツ少年団表彰

12月8日に埼玉会館で、「平成19年度埼玉県スポーツ少年団表彰式」が開催され、少年野球の指導者として長年尽力されている矢野昌宏さん（用土12・用土コルツ代表）が表彰されました。

矢野さんは、「昭和53年に用土コルツを結成し、来年で30年を迎えます。節目の年を前に表彰していただき、大変うれしく思います。地域の方々、OB、良き指導者仲間、保護者の方々など、皆さんの協力なくしては、ここまで続けることは出来なかったと思っています。町では、各種のスポーツ少年団が活動していますので、子どもたちには、ぜひ参加してほしいです」と話してくれました。



町立図書館 馬場俊英さんを応援しています！

町立図書館（阿川甫世館長）では、寄居町出身の歌手、馬場俊英さんのCD収集と貸し出しを始めました。

馬場さんは、所属レコード会社から契約を解除されても自分の夢をあきらめず、メジャー復帰を果たしたシンガーソングライターです。「リストラシンガー」、「再チャレンジの星」などと呼ばれ、同世代の人たちを中心に熱狂的な支持を得ています。人気アーティストのコブクロや直木賞作家の重松清氏など著名人にもファンが多く、第58回NHK紅白歌合戦にも出場しました。

図書館では馬場さんをもっと知ってもらおうと、資料の収集・貸し出しを行っています。

また、12月2日より閉館時の館内に放送する音楽を馬場さんの「スタートライン～新しい風」に変更しました。缶コーヒーマーケティングのCMにも使用されているこの曲は馬場さんの代表曲で、「…チャンスは何度でも君のそばに…」という歌詞になぞらえて、図書館では曲に「…チャンスと図書館はいつも皆様のそばに…」と職員のアナウンスメッセージを加えて放送しています。



元気いっぱい頑張りました！ スポ少スポーツレクリエーション大会

寄居町スポーツ少年団本部（笠原建徳本部長）は、11月23日に、寄居運動公園で「第26回寄居町スポーツ少年団スポーツレクリエーション大会」を開催しました。

当日は、絶好のスポーツ日和となり、団員・指導者・保護者など約800人が参加。運動公園は参加した18団の選手たちの元気な声と応援の歓声で、終日にぎやかな雰囲気につつまれました。結果は寄居ビクトリースポーツ少年団が4年連続の優勝。各団ともに一致団結し、すがすがしい汗を流しました。

なお、スポーツ少年団では常時団員を募集しています。詳しくは、寄居町スポーツ少年団本部事務局（生涯学習課内、☎581・2121内線531）へ。

